

単元名 **対称な図形** ステップクラス

単元の目標 **図形を構成する要素や図形どうしの関係に注目し、対称な図形の性質やかき方について分かりやすく表現することができる。**

大切にしたい見方・考え方 **★辺の長さや角の大きさなどに注目して、対称な図形の性質を見いだす。**

★図形の対称性に注目して、図形をとらえ直す。

小単元 時数	線対称				点对称				多角形と対称			まとめ	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学習形態	一斉				個別				パフォーマンス課題	一斉	個別	個別	
めあて	形のとくちように注目して、図形を仲間分けしよう。	辺の長さや角の大きさに注目して、線対称な図形の性質をとらえよう。	線対称な図形についてくわしくなろう。	線対称な図形の性質に注目して、線対称な図形をかこう。	辺の長さや角の大きさに注目して、点对称な図形の性質やかき方について表現しよう。				プレゼン大会で、対称な図形について学びを広げよう。	四角形について、対称になっているか調べよう。	三角形や正多角形について、対称になっているか調べよう。	学習内容や見方・考え方をふりかえり、身につけよう。	
本時の流れ	・形(文字)の分け方を予想する。	・前時のふりかえり ・対称の軸、線対称の意味を知る。	・前時のふりかえり	・前時のふりかえり	・前時までのふりかえり ・課題確認 ➡点対称な図形について 問A：辺の長さや角の大きさに注目して、図形の性質をまとめる。 問B：対応する点を結ぶ直線の性質をまとめる。 問C：図形のかき方を説明する。				・発表のポイントを確認する。 (見方・考え方をを使って説明できているか見合う)	・前時のふりかえり ・平行四辺形が対称になっているか考える。 ★対称の中心がある(点对称である) ★対称の軸がない(線対称ではない)	・前時のふりかえり	・前時のふりかえり ・課題確認	
	・問題に取り組む。 ➡図形を根拠をもって仲間分けする。 ★直線で折るとぴったり重なる。	・複数の図形について、線対称な図形を選ぶ。 ★対象の軸で折ると点、辺、角が重なる(対応する)。 ★対象の軸で分けられた2つの図形は合同になっている。 ・問題に取り組む。 ➡線対称な図形の性質について考えを説明する。	・対応する2つの頂点を結ぶ直線と、対称の軸の関係を調べる。 ★垂直に交わる。 ★交わる点から対応する頂点までの長さは等しい。 ・問題に取り組む。 ➡線対称な図形の性質を使って、対応する点を見つける。	・問題に取り組む。 ➡学習した図形の性質を使って、線対称な図形のかき方(方眼あり・なし)を説明する。	【学習の進め方】 ①既習の情報をもとにして、課題について考えをもつ。 ②考えたことを分かりやすく表現する(ノート、スライド等)。 ③同じ課題に取り組んだ仲間と交流する。 ④学習方法を自分で選び、復習や発展学習に取り組む。 ・教科書、プリント、ミライシードの問題で復習する。 ・プレゼン大会に向けて発表資料を工夫する(拡大紙、動画など)。 ・他の図形についても、同じ見方・考え方をを使って説明する。				・小集団(3~4人)で学びを発表し合う。	・問題に取り組む。 ➡四角形を選び、対称な形になっているかどうか考える。 ★対称の軸の数は、1本とは限らない。 ★線対称でも点对称でもある四角形がある。 ★同じ種類の四角形でも、線対称になるものとならないものがある場合もある。	・問題に取り組む。 ➡三角形、正多角形を選び、対称な形になっているかどうか考える。 ★三角形はどれも点对称にならない。 ★三角形は線対称になるものとならないものがある。 ★正多角形は頂点の数が対称性に関係する。	・教科書のたしかめ問題に取り組む。 ・学習方法を自分で選び、復習や発展学習に取り組む。	
	★辺の長さや角の大きさなどに注目して、対称な図形の性質を見いだす。												
										★図形の対称性に注目して、図形をとらえ直す。			
	・学習のふりかえり(まとめ)	・学習のふりかえり(まとめ)	・学習のふりかえり(まとめ)	・学習のふりかえり(まとめ)	・学習のふりかえり				・学習のふりかえり	・学習のふりかえり(まとめ)	・学習のふりかえり(まとめ)	・単元のふりかえり	